

質疑回答書

業務名：SNS広告を活用した「旅する宇和島」情報発信業務

No.	該当資料名及び項目	質問	回答
1	仕様書2ページ LPについて	ターゲットが台湾市場と日本市場ですが、LPも2言語あるという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。広告からは多言語対応したウェブサイトの特定の特集ページへ遷移する計画です。URLに関しても、それぞれの言語に対応する形で2種類に分かれています。
2		LPはいつ頃に制作予定でしょうか？ワイヤーフレームやデザインなど、現段階で共有いただける内容がございますか。	LPのイメージにつきましては、別添のとおりです。 なお、ご提案いただいた企画内容に基づき、サイトコンテンツを順次追加してまいります。しかしながら、ウェブサイトの制作にはOdoのテンプレートを利用しておりますため、デザインの自由度が制限されておりますことを予めご了承いただければと存じます。
3		「必要に応じて市と協議を行い、修正提案を行うこと」とありますが、弊社からの修正提案後、実際のウェブページ（LP）の修正作業自体は宇和島市様（または既存のサイト制作会社様）が行う認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	下期のコンバージョン（CV）計測について	仕様書において、下期は「具体的な送客・予約行動促進」とありますが、CV計測をする場合、指定のLP内に弊社から発行する広告計測タグ（コンバージョンタグ等）を設置することは可能でしょうか。または、仕様上タグ設置が難しい場合、LPの特定ボタン（予約ページへの遷移ボタン等）のクリックをCV地点として設定してもよろしいでしょうか。	広告計測タグ（コンバージョンタグ等）の設置は可能です。ただし、Odoを使用したウェブサイトにおいては計測実績がありませんため、システムの仕様によっては正常に動作しない場合が想定されます。そのため、計測が困難な状況が生じた場合には、特定のボタンクリック等を代替のコンバージョンとして設定していただくことも可能です。 なお、設定に関する作業につきましては、必要な情報をご提供いただいた後、宇和島市側にて対応させていただきます。



愛媛・宇和島の魅力をめぐる旅行ガイド

自然と歴史が日常に溶け込む港町

宇和島 (Uwajima)

日本の四国地方、美しい宇和海に抱かれた街、宇和島へようこそ。

穏やかな海が育んだ世界有数の真珠や、太陽の恵み一身に受けた甘い柑橘は、この土地が誇る宝物です。

街を見守るように建つ宇和島城に隠れる、まるで武士の時代にタイムスリップしたかのよう。

旅の楽しみは、新鮮な鯛を使った名物「宇和島鯛めし」。ここでは味わえない特別な美味しさに、さっさと心を満たされるでしょう。夏には巨大な「青雫（あしおひら）」が降り、祭典あふれる祭りも持っています。

豊かな自然と文化が息づく宇和島で、心に旅をしてみませんか。



特集

古くからの歴史に息づく、暮らしの美しさをたどって

宇和島には、観光地の看板には載らないけれど、心に残る瞬間があります。

まちの人々の手仕事、静かに続く風景、坂道の先にもっと広がる風景。

そんな「知らなかった面白い」宇和島を特集としてお届けします。

歴史があるからこそ、今の暮らしに魅力がある——その理由を、少しだけ覗いてみましょう。

特集を見る



世界に誇る宇和島の真珠養殖

宇和島は、日本におけるアコヤ真珠の真珠養殖の発祥の地とされています。ここで育てられた真珠は、...



木屋旅館で歴史と自由

明治44（1911）年、創業。政治家では後藤新平、大隈重信、作家では宮城野郎、吉村昭、五木寛之...

詳細を見る

モデルコース

宇和島の「静かな時間」と「動かない日常」が、あなたの毎日に新しいリズムをくれます。

観光スポットだけではなく、日常の宇和島を垣間見ることができるとてもいいコースをご用意。

歴史ある街を歩き、海沿いのドライブ。自然の美しさを堪能していただく。そして人々の暮らしを垣間見ながら、それらにそって触れるとき、私たちは日常で忘れていた大切な感覚を思い出すかもしれません。

モデルコースを見る

私たちが旅のお手伝いをします

英語対応が可能な観光案内所を紹介します。旅がより有意義なものとなるでしょう。

木屋旅館(Kiya Ryokan)

登録有形文化財である茶屋旅館に併設された観光案内所。日本語、英語対応はもちろん、ドイツ語、ポランド語対応も可能です。木屋旅館オリジナルグッズも販売しています。

[Google Maps](#)

シロシタ (Shiro-shita)

物産コーナーでは、様々な宇和島のおみやげや宇和島県にまつわるグッズの限定販売、「シロシタ」オリジナルグッズも販売しています。プーヤレ絵付け体験もできます。

[Google Maps](#)



豊かな自然がはぐくむ真珠養殖

宇和島から産出されること約10分。島の外に広がるアコヤ真珠の養殖船を眺めながら、心ゆくまで眺めるとともに海産物をドライブします。

穏やかな海の流れが心ゆくまで眺められると、心が癒されてくるといわれています。

昭和32（1957）年の創業以来、この海とともに歩み続けてきた老舗「土居真珠」です。



海と職人が守り続けた、確かな品質

宇和島の職人たちは、100年を超える歴史の中で、ひたむきに真珠と向き合ってきました。真珠を育てる条件、それは「澄かな海」「高い技術」「健康な母貝」「丁寧な管理」の4つが欠かせません。

真珠養殖は、自然との調和が大切です。真珠の品質、永遠の進化、真の息吹がすべてが真珠の輝きを左右します。

宇和島の真珠は、職人の手仕事と大いなる海が創出した「情熱の結晶」なのです。

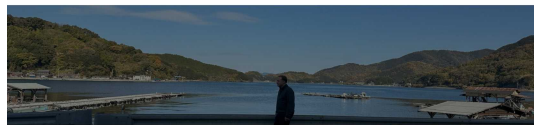
世界にひとつ、海が描いたアート

表情の違う真珠を楽しむ

真珠の「色」は、育った海の環境を映し出しています。宇和島のようなどよよとした海では独自の輝きを形成され、芸術的な調子が生まれます。さらさらと滑らかな質感、滑らかな色合い、ピクピクやグリンの神秘的なオーロラ（干渉色）が浮かび上がります。水質や温度の異なるなど、その時々海の状況が、一般に目に慣れた色彩を与えているのです。

そして、色と調子が個性豊かなのが「虹」です。「ロココ（匠人真珠）」と呼ばれるその特殊な姿は、決して不良品ではなく、真が生まれた証そのもの。真の個性の結晶なら、パロッドパーは職人が「真」を描いたアートです。

世界にひとつとして同じ形は存在しません。



真珠を通じてコミュニケーションを楽しむ

宇和島の中心にある商店街「宇和島ささいロード」。ここには、個性あふれる和装店や土産物店、昔ながらのアーケードをのんびり歩くと約10分。そこに集まるのが「貝上真珠店」です。

明るく笑顔で迎えてくれるのは、井上幸子さん。ここでは、真珠を初めて手にするための「はじめての真珠講座」を開催中。

地元の名産の解説ポスターを掲げながら、自分に合う一粒の選び方から、長く愛用するためのメンテナンス術まで、初心者にも分かりやすく丁寧に教えてくれます。



人類が手にした初めての宝石

真珠の歴史は古く、太古の昔、人々が貝殻として貝を食べていた時に偶然発見されたといわれています。最初は貝殻を食用薬材とは異なり、海から上がった期間から美しいその姿は、まさに「人類が手にした初めての宝石」と言えます。

世界でも真珠養殖が行っている地域は増えてきて、四季があり、暑かたが涼か、そしてアコヤ真珠の産地入り江を宇和島。この生まれた地と冬の冷たさ込み込み、宇和島のアコヤ真珠にきめ細やかな真珠と、深いある輝きを与えているのです。

体験で感じていただいた最高品質の真珠には、個のように自分の個性がこもりこもりあります。この個性が「アイ」とも呼ばれ、それが、本物の証。数多くの真珠に触れ、その時の思い出を大切に、自然と真珠が愛される。

初めての真珠講座をサポートしてみよう



Naoya Hanada
シェアハウスはなれオーナー

オーストラリアから2名の素敵なお客さまをサポートしてもらいました。私の強い講師ではありますが、内容をしっかり飲み取ってもらえました。一口に美しい真珠の歴史が深まるような講座を感じてもらえたと嬉しいです。

オーナーに会いに行く>

土居真珠

公式サイトへ
体験予約する

[Google Maps](#)

井上真珠店

公式サイトへ
体験予約する

[Google Maps](#)

販売店を探す

特集に戻る